

法人（事業所）理念		すべての子どもが、いのち輝かせ、自分らしく成長・発達し、共に生きる地域社会を目指します。		
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・子ども一人ひとりの個性を尊重し、発達段階に合わせた療育を行います。 ・生活、遊びを通して、主体性、社会性、自己表現の力を育みます。 ・家族の思いや願いに寄り添い、生活上の困り事や問題への対応方法をともに考え成長発達を支援していきます ・各関係機関と連携し、ライフステージに合わせた暮らしの実現を支えます。 ・障害児、障害者の理解への輪を広げ、地域福祉の拠点となるよう努めます。 		
営業時間		<ul style="list-style-type: none"> ・ 15:30～17:30 （通常授業） ・ 10:00～16:00 （長期休み・春・夏・秋・冬） 	送迎実施の有無	有
支援内容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態の把握（視診、検温）、個々の生活リズムを把握し、適切な働きかけを行います。 ・体調を整える工夫を積極的に行います。（手洗い、水分補給、換気、室内の温度調節、衣服の調節など） ・学校での様子や児童に対しての個別指導など先生からの確認を行います ・日常生活動作（食事・排泄・着脱・生活）の自立をめざす支援を行います。 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の中で、理学療法士による粗大運動、姿勢の保持、基本的な機能訓練を行います ・運動や散歩を通して、体幹、身体のバランス能力向上を図るようにします。 ・作業療法士による指導援助のもと、手指の巧緻性の向上を促す支援を行います。 ・感覚や認知の特性（感覚の過敏や鈍麻）を踏まえ、感覚の偏りに対する調整等の支援を行います。 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・発達段階に対応した、数量、大小、色、形などの認知、概念の習得を支援します。 ・視覚、聴覚、触覚等の感覚を活用して、行動に繋がれるように支援します。 ・小集団における活動の行動形成や認知の偏りの配慮を行います。 ・集団遊びや関わりを通しルールの理解や約束事の支援を行います。 		
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な言葉使いや、コミュニケーション能力の獲得ができるような支援を行う。 ・人との相対的な言葉でのやり取りができるような働きかけ（相手の意図や自分の思いの伝え方）を行う。 ・絵カードを使っての視覚化を行い、言葉の表出や受容ができるよう支援します。 		
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・大人や友達と関わり、一緒に活動する中で、対人意識の向上をめざします。 ・遊びを通して、お互いの意思表示ができる社会性の向上をめざします。 ・小集団療育の中で、みんなで楽しむ経験を重ね、集団への参加意識を高めるとともに、成功体験、自己肯定感を感じられるように支援します。 		
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・子育ての悩み事や困りごとの相談に応じ、本人の成長発達を伝える場を半年に1度の面談を行います。 ・保護者の交流会や、専門職による講話などを行います。 		
移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージに合わせた移行に向けた準備や地域の繋がりを一緒に考えて行きます。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関、保健所、児童相談所等の専門的機関との連携 ・教育機関 南特別支援学校、和光特別支援学校の連携 ・個別のケース検討会議、担当者会議への出席 		
職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内研修（虐待防止事例検討会・研修、ケース支援会議など） ・外部研修 ・他事業所等の見学 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節のイベント（七夕・夏祭り・クリスマス・節分）卒業式、誕生会 ・文化行事 ・避難訓練（火災、地震、不審者対応）・保護者会（保護者交流会） 		